

NEWS RELEASE

令和5年11月1日

大阪科学・大学記者クラブ、関西運動記者クラブ加盟各社御中

大阪体育大学広報室

本学ハンドボール部女子 前人未到のインカレ10連覇目指し 4日から全日本大学選手権に出場します

高松宮記念杯男子第66回・女子第59回全日本学生ハンドボール選手権大会が11月4日（土）から8日（水）まで、北海道函館市の函館アリーナなどで開催されます。

大阪体育大学ハンドボール部女子は、前回大会で9大会連続10回目の優勝を果たして、男女を通じた最長連覇記録を更新しており、今年は節目となる10連覇に挑みます。

ハンドボール部女子は1967年に創部。2021年東京オリンピックでは本学卒業生6名が出場しました。監督の楠本繁生・体育学部教授は2021年秋から女子日本代表「おりひめ JAPAN」の監督を兼任。今年のアジア競技大会（中国・杭州）では選手16名中卒業生が11名、現役でも石川空選手（体育学部3年）が参加し、男女を通じてアジア大会史上初の金メダルを獲得しています。また、本学男子は第61回大会（2018年）以来4大会ぶり11回目の優勝がかかります。

全日本学生選手権の日程は下記の通りです。

4日 09:30～1回戦、5日 11:00～2回戦、6日 11:00～準々決勝、7日 11:00～準決勝、8日 11:00～女子決勝、13:00～男子決勝

<大会公式サイト>

https://student-handball.jp/taikai/2023/incol/2023_all_incol.html



<楠本繁生監督の抱負>

10連覇と言われるが、それぞれの代のチームにとっては1年1年がチャレンジ。今までやってきたことの集大成を函館の地で出せば、結果はおのずとついてくると思う。



<藤井愛子主将の抱負>

10連覇にはプレッシャーや責任も感じるが、チャレンジするという気持ちを忘れずにチーム全体で支え合って、今年のテーマの「泥くさいチーム」を目指す。決勝が終わった時に「ああ、やり切ったな」と思えるようにしたい。



<石川空選手の抱負>

連覇は先輩たちが成し遂げた偉業であり、自分たちがつないでいきたいが、自分たちがハンドボールを楽しんだことが結果につながるような大会にしたい。

※10連覇を達成した場合は、現地からの写真、コメントなどの提供を予定しています。

【大阪体育大学広報室】

大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1 TEL 072-453-7021 FAX 072-453-8818
担当・大坪、小林 koho.users@ouhs.ac.jp